

# 循環型社会の 実現に向けて

資源を無駄にしない社会への貢献をめざす理想科学の、  
製品・サービス、ものづくりにおける取り組みを紹介します。



## 増大する廃棄物量

### 世界の廃棄物発生量の見通し (2010年比)

2倍以上

経済成長と人口増加に伴い、世界における廃棄物の発生量は増大しています。2050年には、世界の廃棄物発生量が2010年の2倍以上<sup>\*1</sup>となる見通しとされています。廃棄物の排出を抑えるとともに、発生した廃棄物をリサイクルすることで、私たちの生活環境が守られます。

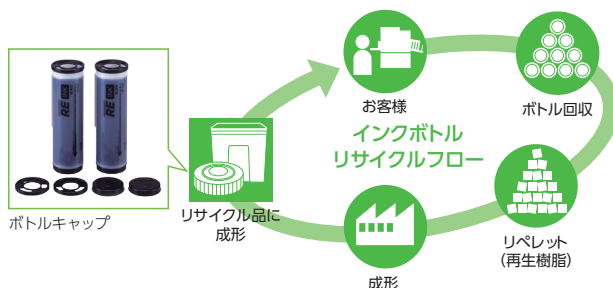
\*1 2011年に発行された「世界の廃棄物発生量の推計と将来予測2011改訂版」より  
出展：環境省平成27年版 環境・循環型社会・生物多様性白書

リターナブルラックで  
出荷される製品

## インクボトルや用紙のリサイクルで

### ➔ 回収ボトルをリサイクル

「リソグラフ」の使用済インクボトルを回収し、再生樹脂としてリペレットに加工した後、さまざまなプラスチック製品に成型し、製品の一部として利用されるほか、販促物や運搬用パレットなどで再利用しています。



### ➔ 機密書類を安全にリサイクル

理想科学では機密書類を安全・確実に処分・リサイクルできる「ペーパーリサイクルボックスサービス」を利用しています。施錠されたボックスに投棄された書類は、専門スタッフが厳格な管理のもとで回収し、処理施設で抹消処理し、ダンボールや封筒などとして再生利用されます。

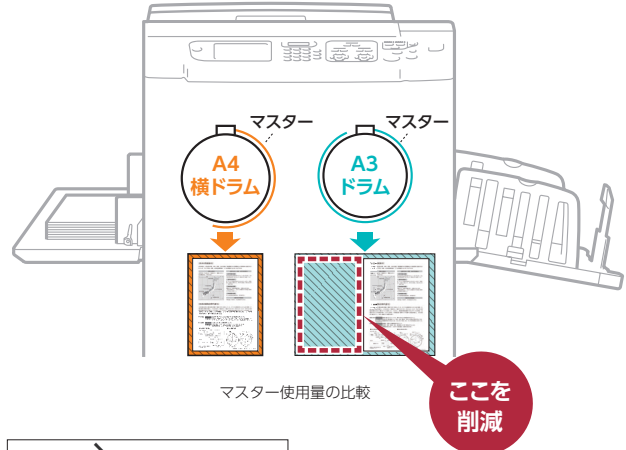


## 省資源機能を導入して

### → 「A4横ドラム」の切り替えでマスターを節約

● A4横ドラムとA3ドラムのセットイメージ

2本のドラムを内蔵することで、一度の紙通しで2色プリント・単色プリント・両面プリントを行える「リソグラフMEシリーズ」。単色プリントをする場合、A4ドラムとA3ドラムを同時にセットしておくことで原稿サイズにあわせて、印刷機がドラムを自動選択。A4原稿の場合、A3ドラム使用時に比べ、マスターを効率よく使用することができます。



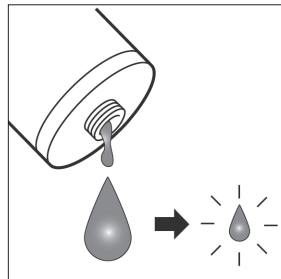
マスター使用量の比較

ここを削減

### → 省インクモードを導入しインクを節約

デジタル印刷機「リソグラフ」は求めるプリント品質を十分にキープしながら、インクの使用量を約20%\*抑えて印刷することができます。消耗品を節約できる省インクモードを導入しています(データ原稿印刷時を除く)。

\* プリントモードや原稿など諸条件により異なります

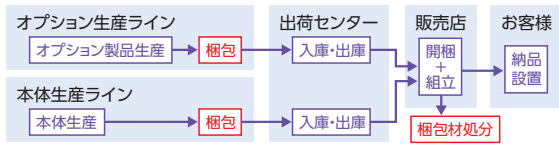


## 製品納入時の梱包材を減らして

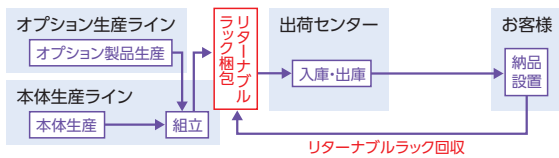
### → オプション製品を工場で組み立てて発送

理想科学は、常にサプライチェーンにおける資源の有効活用にも目を向けています。そうした取り組みのひとつが、オプション製品の工場での取り付けです。従来、お客様から注文いただいた「オルフィス」の本体とオプション製品は、別々に梱包し、出荷されていましたが、工場の生産ラインで取り付けてリターナブルラックを使い出荷することで、梱包材処分量の削減に成功しました。

● 従来フロー



● 改善後のフロー



## Topics

### ポイント交換プログラムで再生紙の活用を推進

「リソグラフ」での高速印刷に最適な環境に配慮した再生紙「RG環境用紙 理想の友Ⅱ」は、ポイント交換プログラムを展開しています。梱包ラベルに添付された「理想の友マーク」を集めると、希望の対象理想用紙と交換できます。

